

農業委員会だより……

第25期 幕別町農業委員

7月20日、新たに選出された23人の農業委員の皆さんに、飯田町長から辞令が交付されました。任期は、令和8年7月19日までの3年間となっています。

辞令交付後に開催された第1回総会で、会長に中村富士男委員（日新：3期目）、会長職務代理者に松本誠委員（相川：3期目）が選出され新体制がスタートしました。

就任のごあいさつ

幕別町農業委員会

会長 中村 富士男



幕別町農業委員会
会長職務代理者
松本 誠



私は、先に行われました第一回農業委員会総会におきまして、会長の職に選任を受けました。心より御札を申し上げますとともに、会長という重責を担うことにつき、その責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。3年間の任期中は、委員の皆様とともに、その職責を果たせるよう全力で取り組む所存であります。

さて、今日の基幹産業である農業を取り巻く環境は、3年以上にわたる新型コロナウイルス感染症の影響に加え、国際情勢の急激な変化に伴う肥料・飼料価格等の農業生産コスト高騰といった危機的な状況に直面しております。先行きが不透明であります。このような中ではありますが、その動向に注視しながら農業委員会が、今後も地域社会に信頼される農業機関となり、農業者が仕事に意欲を持って取り組め、より活力ある農業が実現できるよう、委員会活動を強化してまいります。

最後になりますが、本町農業の更なる振興・発展のため、最善の努力を尽くしてまいりますので、今後とも皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

この度、農業委員会改選におきまして、私自身3期目の農業委員に選出され、農業委員会の構成では、会長職務代理者に選任されました。会長を補佐する立場として、また、委員皆様の取り組め役として、これから3年間、その責務を果たせるよう努力してまいります。

昨今、農業を取り巻く情勢は、燃料価格や肥料・飼料価格の高騰から生産コストが増加するなど、非常に厳しい状況にあります。

このような中、農業委員会の役割である「農業の担い手への農地利用集積・集約化」、「遊休農地の発生防止」、「行政機関への要望・意見の提出」など、農業委員会に課せられた使命と役割を認識し、地域社会に信頼される農業機関として、農業委員が一丸となって取り組み、本町農業が発展するよう推進してまいります。

今後は、先輩委員が築いてきた実績を引き継ぎ、委員皆様と農地行政を担う組織の一員として、微力ではありますが、本町の農業振興に寄与してまいりますので、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。